

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 2日
住 所 坂戸市千代田5-1-16
県内企業等の名称 日本コントロール工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 中村 寛

日本コントロール工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「常に価値の創造に挑戦し成長を続ける魅力的な企業となろう」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内書類の電子化を進めていき、コピー紙使用量の削減を行う。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:146,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年度比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年度比 20%削減
社会	社員に対して献血の協力を仰ぎ、医療に対する社会貢献を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 献血協力者:10名/年	<2030年に向けた指標> 15名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 13名/年
経済	働きがいのある労働環境を整備するために、有給休暇の取得率日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 平均有給休暇の取得日数:13日/年	<2030年に向けた指標> 18日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。